

# 平成29年度 障がい者支援施設南富良野からまつ園事業計画書（案）

障がい者支援施設南富良野からまつ園は、ご利用者に快適な環境のもとで、個々のニーズを汲み取り、生きがいを持って健康で豊かな生活を送ることができるよう、サービス支援事業及び分野で次の事業を行います。また、年間事業テーマを「共に創る笑顔」とし、ご利用者が安心して暮らせる施設づくりを目指します。

## 第1 基本方針

私達は、障がい者をかけがえのない存在として尊重し、福祉サービスを必要とすご利用者に寄り添い、人としての生きる権利を保障する生活支援を目指します。また、地域社会における共生の実現に向け、今後求められる福祉サービスを検討し、健全な施設経営と生活支援の充実を図ります。特に、意思決定支援を大切にするとともに、障がいの程度や身体機能に沿った生活支援の提供を行うため、ご家族・保健・医療・介護保険サービス提供者と連携を図り、日頃から適正なサービス提供ができるよう自己研鑽に励み誠実に対応します。

### 1 ご利用者の安心・安全なサービスの提供

個別支援計画は、ご利用者一人ひとりの意向を尊重したうえで作成し、ニーズに沿った豊かな生活につながるよう努めます。また、サービス内容を常に見直し、ご利用者の障がい特性や疾病等を踏まえた専門性やサービスの向上に取り組みます。特に、重度化・高齢化が進み支援及び介護度が高い傾向を踏まえ、生活の在り方について課題を探り適切なサービスへと結び付くよう支援をします。

### 2 権利擁護の推進

権利擁護に関する障害者虐待防止法、障害者差別解消法等の関係法令を踏まえ、ご利用者に対する地域との共生社会の実現に向けた暮らしやすい施設づくりと啓蒙活動を推進します。また、人権侵害・虐待防止に向けた知識や支援サービス向上のため各種研修会に職員を派遣するとともに、人権侵害根絶に向けた取り組みを実施します。

### 3 防災・防犯対策の整備

昨年発生した台風10号による水害の被災を踏まえ、ご利用者の安全確保に対する「非常災害対策」を策定します。また、施設自ら防犯対策に係わる自主点検を定期的実施し防犯意識を高めます。また、定期的な模擬訓練により職員一人ひとりの意識の高揚を図り、関係機関と連携することで地域との防災・防犯対策に寄与し、災害や緊急事態の発生に備えます。

### 4 感染症対策の強化

ノロウイルス、インフルエンザ等の予防対策を強化し、感染症対策マニュアルに基づいた職員研修の充実を図るとともに、感染症を持ち込まないための意識と対応を高めます。

### 5 人材の定着化を目指した職員育成

職員に対する研修を通年実施するとともに、ストレスチェックや上司との面談を行います。ストレスの軽減を図り、人材育成と定着化を目指します。

### 6 地域移行意識の醸成

ご利用者一人ひとりの意向を尊重し、地域生活を目標とした総合的な支援を行うことでスキルの醸成を図り、将来的な地域移行に向けた取り組みを推進します。

### 7 地域貢献活動の推進

ご利用者・職員を含めた地域社会へ積極的な参加を図るとともに、行事の在り方を見直し地域住民が気軽に参加できる内容の充実化を図ります。

## 第2 組織とご利用者状況

### 1 組織の概要

ご利用者の障がい特性を踏まえたサービスと実践を進めるとともに、安定した施設経営を遂行するために、次の組織体制とします。

#### (1) 総務部

総務部は、総務課及び係を配置し、施設経営の庶務、会計、園舎管理を行い、ご利用者への間接的な支援と経営管理を行います。

また、栄養士はご利用者個人の状態に伴う栄養マネジメントを行い、適正な食事提供と栄養管理に努め、衛生並びに調理業務の総括的な管理指導等を行います。

#### (2) 生活支援部

生活支援部は、生活支援第一課、同第二課、健康支援課、活動支援課を置き、ご利用者の障がいに応じた組織体制をもって質の高い支援を行います。

#### (3) 夜間支援の充実

ご利用者の支援ニーズの多様化に伴い、ユニット夜勤者の他に当直体制で1名配置し、支援の充実に図ります。

#### (4) 職員配置状況（平成29年4月1日現在）

区分	園長	総務部	支援部	短時間	計
男性	1	3	25	2	31
女性		1	17	13	31
計	1	4	42	15	62

#### (5) 組織図・・・別表1

## 2 会議、委員会の体制

### (1) 会議

次の会議を設置し、ご利用者支援のサービス向上に努めます。

- ・ 運営会議 (管理職員)
- ・ 調整会議 (係長以上)
- ・ 職員会議 (全職員)
- ・ 役職者会議 (主任以上)
- ・ 支援会議 (支援員全員、看護師、栄養士)
- ・ ユニット会議 (各ユニット担当支援員)
- ・ ケース会議 (担当支援員)
- ・ 評価会議 (担当支援員)
- ・ 食事サービス会議 (総務部、支援部、給食業務委託業者)
- ・ 地域・企画調整会議 (地域・企画調整担当職員)

### (2) 委員会

次の委員会を設置し、施設経営とご利用者の生活向上を図ります。

- ・ 利用者生活委員会 (各ユニット利用者代表者、支援部担当者)
- ・ 利用者食生活委員会 (利用者代表、総務、支援部担当者)
- ・ 入・退所調整委員会 (主任以上担当者、看護師)
- ・ 防災・防犯委員会 (総務部、支援部担当者)
- ・ 感染予防対策委員会 (看護師、主任以上担当者)

- ・ 施設研修推進委員会 (総務、支援部担当者)
- ・ 環境美化委員会 (総務部、看護師、支援部担当者)
- ・ リスク管理委員会 (総務、支援部担当者)
- ・ 衛生管理委員会 (支援部担当者)
- ・ 日中支援検討委員会 (継続) (支援部担当者)
- ・ 虐待防止委員会 (施設)

### (3) 研修事業

次の研修会を実施し、職員の専門性と質の向上を図ります。

- ・ 新任者研修 (随時)
- ・ 施設学習会 (隔月)
- ・ 内部研修会 (毎月)
- ・ 関係機関・団体・その他の研修 (随時)
- ・ 研究調査・ケース研究 (随時)
- ・ 人事考課者育成研修 (随時)
- ・ 虐待防止復命研修 (随時)

## 3 ご利用者の状況 (平成29年4月1日現在)

### (1) 各ユニットの男女別状況

区分	もりのまち	ほしのまち	はなのまち	にじのまち	計
男性	23	36			59
女性			20	20	40
計	23	36	20	20	99

### (2) 年齢別

区分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高 年齢	最小 年齢	平均
男性	0	4	21	14	9	6	5	84歳	26歳	47.2歳
女性	0	3	12	7	5	6	7	81歳	21歳	50.4歳
計	0	7	33	21	14	12	12			48.6歳

### (3) 障がい別

区分	てんかん	自閉傾向	統合 失調症	身体 障がい	ダウン症	視覚 障がい	聴覚 障がい	内部疾患	体幹機能	強度行動 障がい	心因反応	その他
男性	13	24	2	5	4	3	3	1	1	6	3	4
女性	15	5	3	4	4	5	6	3		3		5
計	28	29	5	9	8	8	9	4	1	9	3	9

### (4) 障害支援区分

支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男性	0	0	0	5	17	37	59	5.54
女性	0	0	0	3	15	22	40	5.47
計	0	0	0	8	32	59	99	5.51

### 第3 事業と運営方針

#### 1 事業の内容

##### (1) 生活介護事業 定員：100名（男性60名、女性40名）

ご利用者が快適な環境のもとで日常生活又は社会生活を営むことができるよう、入浴、排せつ及び食事の介護等、日中活動及び創作的活動の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行います。

##### (2) 施設入所支援事業 定員：100名（男性60名、女性40名）

生活介護のご利用者に対し、日中活動とあわせて夜間等における入浴、排せつ又は食事の介護等の便宜を適切かつ効果的に行います。

##### (3) その他の事業

短期入所事業	在宅において介護を行う方の事情等で、短期間の宿泊や施設利用が必要な場合、心身・その他の状況に応じ、障がい者に対して支援を行います。 定員：2名（併設型～男性1名・女性1名、空床型～空床時）
日中一時支援事業	日帰りで施設利用の必要がある障がい者に対して日中支援を行います。
居宅介護 行動援護事業	在宅で生活している障がい者に対して家事援助や外出の支援サービスを行います。
移動支援事業	屋外での移動が困難な方の、社会的参加や通院等に必要な外出のための支援を行います。
相談支援事業 （計画相談・ 地域移行・地域定着）	障がいのある方が、適切な障害福祉サービスを円滑に受けることができるよう窓口及び家庭訪問による相談等に応じ、必要な支援を行います。
生活介護事業	地域で暮らす障がい者に対して、日中活動サービスを提供し、地域社会資源としての貢献を図ります。

#### 2 運営方針の内容

##### (1) 総務部・総務課

ご利用者の生活環境向上に伴う施設の適正な環境保全と、安定した施設経営を目指します。

適正な介護給付費請求	介護給付費及び各種加算の請求事務を適正に行うとともに、システムを活用したサービス記録の充実化を図ります。
食事サービス提供	委託業者へ衛生管理の向上と感染症対策の徹底を指示し、嗜好やニーズに配慮した食事提供に努めます。非常食の補充と保管管理の適正を図ります。
メニューの多様化	ニーズに反映した満足される献立作りと、季節感ある家庭的な楽しみのある食事を提供します。行事食や選択メニュー等を取り入れ、総合的な食育の在り方について適切な栄養管理を行います。
職員の健康管理と 業務計画の推進	定期健康診断または生活習慣病検診を実施し、職員の健康保持・増進を推進します。また、職員の健全な心身を保つために、年1回心理的負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）を実施し、心の健康づくり及び活気ある職場づくりに努めます。
施設等保安全管理	施設・備品の破損等には迅速に対応するとともに、ご利用者の生活環境の保安全管理に努めます。
防災・防犯計画 （新規）	大規模な災害の発生に備え、円滑なサービスの早期再開を図るため、防災計画の見直しをします。また、防犯対策として、施設庁舎の自己点検を実施するとともに、必要に応じて備品等の整備を進めます。

## (2) 生活支援部・生活支援課

個々のニーズに応じた適切な福祉サービスの提供ができるよう、環境整備を行いながら生活の質の向上につながる生活支援を推進します。

特に、次の事項を重点に取り組みます。

個別支援計画の作成	一人ひとりの障がいや、生活環境等に応じた個別支援計画を作成します。また、サービスが適切に行われているか、定期的にモニタリングを行い、必要に応じて見直しを行います。
生活支援の充実	暮らしに楽しみや生きがいを感じられる生活の充実と、潤いのある支援の提供に努めます。
高齢者支援	年齢等に応じた「ゆとり」、「やすらぎ」のある生活環境を提供します。メディカルチェック（健康度・体力）は常にアセスメントし、職員の意識を高めます。体力維持に対する残存機能の保持を可能な限り継続するため、見守りだけに留まらず、全体像を通じて課題を探ります。「楽しみ」、「豊かさ」につながる高齢者支援に努めます。
帰省の送迎	ご利用者の心身状態等や、ご家族の高齢化等を配慮し、施設車両にて送迎対応をします。また、送迎路線について検証し、効率的となるように進めます。
家庭訪問（継続）	ご利用者の高齢化や家庭環境の変化に伴い、疎遠にあるご家庭との交流を深めるために、家庭訪問を実施します。情報交換も含めた面会を計画的に進めます。
強度行動障害支援者養成研修の参加（継続）	適正な支援を推進するための人材育成を図るとともに、行動障がい者に対する虐待防止においては、積極的に研修会に参加をします。研修後は全職員を対象に復命研修を実施します。
行事の見直し（継続）	ご利用者の年齢や障がい特性を考慮するとともに、各種イベント・旅行等の在り方について見直し、安全に行事が実施できるように検討します。

### ①生活介護事業（生活支援）

ご利用者の意向や特性を踏まえ、個々のニーズに応じた適切な生活支援の提供ができるよう、環境の整備、情報の提供を行いながら生きがいのある生活の実現に向けた福祉サービスの提供に努めます。

#### ◇生活支援課◇

《自立した日常生活又は社会生活を営むことができるための支援》

生活支援	食事、歯磨き、服薬、衛生、排泄、整容、入浴、居室内清掃、衣類整理ユニット及び居室内生活における情緒の安定等を図ります。
個室化の充実	ユニット内の居室内空間に配慮します。
定期巡回	体調確認、行事連絡、話題提供を行います。
行動障害者に対する支援	施設内環境との関係性を重視した情緒安定につながる個別支援の提供します。
高齢者に対する支援	身体機能が低下している高齢者に対する適切な支援・介護・見守りを行います。
バイタル測定	体調確認における検温測定、必要に応じた血圧測定を実施します。
食育環境づくり	個々の食育に関する意欲増進と、環境への配慮で支援を行います。

### ◇活動支援課：第1係～日中活動◇

個々のニーズや特性に応じた日中活動を提供し、生きがいや楽しみのあるサービス内容の充実を目指します。

#### 《創作的活動》

日中活動	園内散歩、ウォーキング、カラオケ、音楽活動、軽運動、ボール遊び、カラーリング、日光浴、花プランター管理、雪遊び、歩くスキー等
創作活動	ふれあいフェスタ、みんな・あーと、からまつ・あーと展に向けた創作品製作等
演芸活動	すてーじ・あーと、ふれあいフェスタ、介護保険施設発表での演芸練習等
いきがい支援（個別活動）	パズル、編み物、ビーズ通し、ボールペン組立、歩行機能訓練等
写真撮影	日中活動や風景等の写真撮影、展示等

#### 《生産活動》

生産活動A（屋外）	畑作業、花壇整備、施設外環境整備、除雪等
生産活動B（屋内）	豆製品化作業、食堂清掃、施設内清掃、ゴミ出し（リサイクル）等

### ◇活動支援課：第2係～日中活動◇

#### 《療育活動》

スノーズレン	心地良い感覚刺激を楽しみ、リラックスや喜びを得る
創作活動	各種イベント・展示会に向けた作品作り等

#### 《元気班》

生きがい活動	形式に捉われない各種活動参加 カラオケ、レクリエーション、スポーツ、遊び（カルタ、トランプ）、個別活動（ボールペン）、趣味、余暇、釣り堀ゲーム、園芸、シャボン玉等
体力作り	散歩、軽運動体操、ふまねっと、風船バレー、人名ビンゴ、フロアカーリング等

### ◇健康支援課◇

協力医療機関との連携を図り、疾病の早期発見・早期治療に努め、心身共に健康で豊かな生活を送ることができるよう必要な支援を行います。

定期通院	各診療科目における定期通院、必要に応じた通院
各種検診	歯科検診、健康診断、胃がん検診、婦人科検診
感染症対策	インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症対策
その他	必要に応じた処置、服薬管理、インフルエンザ予防接種等

### ◇地域・企画調整科◇

ご利用者の生きがいや、社会的活動を含めた地域移行に対する支援をします。また、季節や個々のニーズに応じた余暇活動や潤いのある生活を目的に施設・町内イベントの企画・立案をします。

施設外訓練	施設外訓練に対する支援、事業所訪問
施設内訓練	施設内訓練に対するスキルアップ支援
施設イベント	開園記念式典、花見食事会、スポ・レク交流会、花火大会、ふれあいフェスタ クリスマス会等
町内行事	湖水まつり、神社祭、小学校運動会・学芸会等
余暇活動	スポーツ観戦、映画、ボウリング等
地域生活移行支援	地域生活に必要なスキルアップ支援、地域生活体験
その他	障がい者週間事業、料理教室（クッキング）、収穫祭、慰労会等

### ◇ご利用者自治会の支援（あおぞらの会）◇

意見交換や地域の情報提供を行い、ご利用者の考えを大切にしながら、主体的に各種事業や計画立案等の活動ができるように側面から支援します。

支援員会議参加	支援員会議に代表者が参加し生活向上に反映
事業・行事の立案	実施に関するサポート（総会、花見会、クリーン作戦等）
情報提供	ポスター・資料づくり
自動販売機	お茶・ジュース販売
各種委員会	役員会、利用者生活委員会
誕生会	誕生会プレゼントの助成
施設内清掃活動	清掃チェック
施設外清掃活動	地域でのクリーン作戦
地域奉仕活動	除雪ボランティア、エコキャップ収集

### ◇家族会の事務局支援◇

家族会との相互関係を図り、研修会や環境整備事業等の各種事業が円滑に推進するように連携に努め事務協力を進めます。

## ②施設入所支援事業

住まいの環境において、健康で主体性のある生活を送ることができるよう適切な支援を行います。

日常生活での支援	起床、就寝、睡眠、更衣、食事、服薬、歯磨き、衛生、排泄等
個室化の充実	ユニット内の居室内空間の配慮
ホームルーム	体調確認、行事連絡、話題提供、地域情報提供
就寝前支援	寝具確認、トイレ誘導、おむつ交換
職員による定期巡回	居室内温度調整、体調確認
行動障害者に対する支援	施設内環境との関係性を重視した情緒安定につながる個別支援の提供
高齢者に対する支援	身体機能が低下している高齢者に対する適切な支援・介護・見守り
バイタル測定	体調確認における検温測定、必要に応じた血圧測定
食育環境づくり	個々の食育に関する意欲増進と、環境への配慮

## 別紙 1

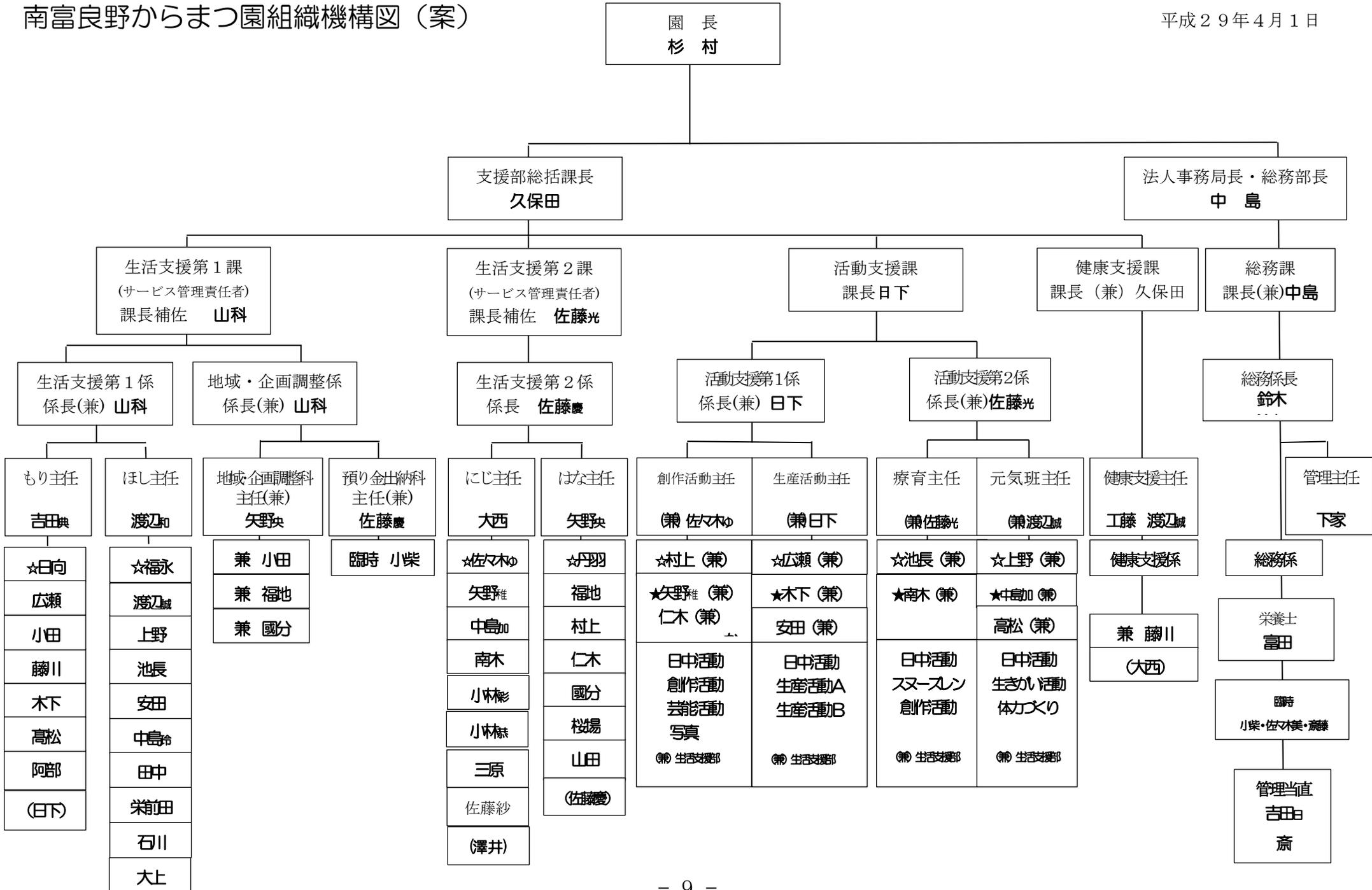
障がい者支援施設 南 富 良 野 か ら ま つ 園  
平成 29 年 度 年 間 主 要 行 事 予 定 計 画 書

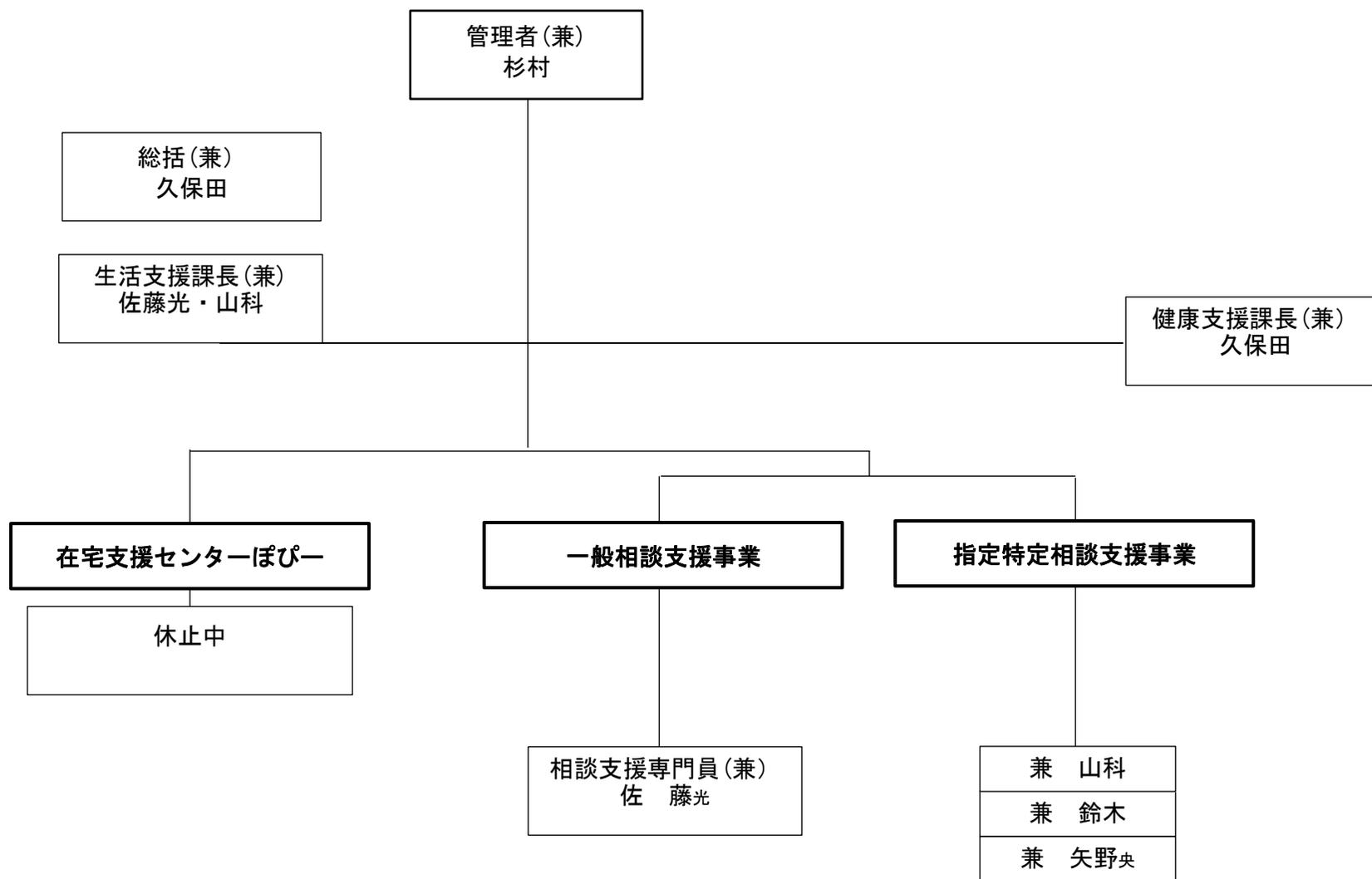
月 日	施 設 行 事	地域行事 道北施設協会	家族会	保健衛生	あおぞらの会
4	1日	辞令交付式・新年度体制			
	8日			歯科検診	総会
	18日	施設間交流会			
	25日			前期定期健康診断	
5	2～6日	春季一時帰省 道北・空知			
	3～7日	春季一時帰省 道央・道東			
	未定	花見食事会			
	20日			研修会・役員会	
6	未定		南富良野小学校運動会		清掃活動
	1週目	町内花苗即売会			
	未定	交通安全教室			
	未定		ソフトボール大会(協会)		
7	1日	第37回スポ・レク交流会		総会	
	30日	第46回湖水まつり本祭り			
	未定		パークゴルフ大会(協会)		
8	11～18日	夏季一時帰省 道北・空知			
	12～19日	夏季一時帰省 道央・道東			
	22日	合同花火大会			
9	2日	ふれあいフェスタ			
	13日			胃がん検診	
	17日		幾寅神社祭		
	未定		南富良野小学校学芸会		
	未定	からまつあーと展		ふれあい交流事業	清掃活動
10	随時	町内農産物販売			
	未定		卓球大会(協会) スポーツ交流会(協会)		後期定期健康診断
11	16日			婦人科健診	
	未定		すてーじ・あーと(協会)	インフルエンザ予防接種	
				感染症対策月間	
12	3～9日	障害者週間			
	21日	クリスマス会			
	29日	冬季帰省日 道北・空知			
	30日	冬季帰省日 道央・道東			
	31日	年越し			
1	1日	新年を祝う会			
	5日	冬季帰園日 道北・空知			
	6日	冬季帰園日 道央・道東			
2	3日	節分・新園舎開設日			
	未定	法人研究発表会	あーと展(協会)		除雪ボランティア
3	3日	ひな祭り会			
その他	年間	旅行、避難訓練			
	毎月	誕生会、(昼食会：随時)		体重・血圧測定	利用者生活委員会

\* 春、夏、冬季一時帰省日・帰園日については、方面別で日程が異なります。

南富良野からまつ園組織機構図（案）

平成29年4月1日





※在宅支援センターぽぴーは、平成24年10月6日より休止